

# D1 Trend Method Basic Style Text ( I )

## 第 3 章 補足知識&メンタル・アドバイス

# 第3章 補足知識&メンタル・アドバイス

## i) 推奨通貨ペアの紹介

この手法を使って行う FX トレードでは、使用する通貨に制限はありません。具体的には、使用を考えている【FX 会社の口座】と【分析チャート (MT5 デモ) 口座】で使える通貨であれば、どの通貨でもかまいません。特に、自身のトレードで対象とする通貨数に関しても、自分のスタイルに合わせて選択してください。何通貨でも大丈夫です。因みに、選択通貨は多ければ多いほど、チャートを確認した時にトレードポジションを見つけることが出来る確率が高くなります。ここからは、我々が推奨する通貨ペアを紹介します。

推奨通貨ペアは、【USD・JPY・EUR・GBP・AUD・NZD】を組み合わせた通貨ペアです。

例えば、USDJPY (ドル円) や EURUSD (ユーロドル) などになります。理由は、これらの通貨は、世界中のトレーダーが比較的によく見ていると言われる通貨と言うことで、【わかりやすい価格変動を示してくれる】確率が高くなります。FX をやる上で、価格変動がしないよりする方が良いということです。

### « 第一推奨通貨 »

【USD・JPY・EUR・GBP・AUD】を組み合わせた 11 通貨ペア。

USDJPY・EURUSD・GBPUSD・AUDUSD・EURJPY・GBPJPY・AUDJPY・EURGBP・EURAUD・GBPAUD・GBPNZD

### « 第二推奨通貨 »

【USD・JPY・EUR・GBP・AUD】に【CAD・CHF・NZD】を組み合わせた 18 通貨ペア。

USDCAD・CADJPY・EURCAD・GBPCAD・AUDCAD・USDCHF・CHFJPY・EURCHF・GBPCHF・AUDCHF・NZDUSD・NZDJPY・EURNZD・GBPNZD・AUDNZD・CADCHF・NZDCAD・NZDCHF

※ここに紹介した計 29 通貨ペアは、あくまで推奨としての紹介です。この手法は紹介した他通貨ペアでも有効ですので、ここで紹介した以外の通貨ペアも使用しても問題ありません。

# 第3章 補足知識&メンタル・アドバイス

## ii) チャート分析は MT5 必須

この手法では、トレードポジション探索やエントリータイミングを導き出すためにチャート分析をします。そのチャート分析は、【MT5】を使って行うことを推奨します。

理由として、この手法では、【押し目反転判断】のためにローソク足時間チャートである【30分チャートから12時間チャートの計8種類】を使用します。その上、インジケータに関しても、期間を細かく設定することになりますので、それらを最適に行うツールとして【MT5】が、この手法での最適ツールとなります。ちなみに、チャート分析のみに使用するため、【MT5】はデモ口座で問題ありませんので、MT5本口座の契約に関しては絶対ではありません。

なので、今現在FXトレードをしている方で、【MT5】を使用していない方は新しくダウンロードをお願いします。当然、FXトレードを新規で行う方もダウンロードをお願いします。繰り返しになりますが、【MT5】はトレードポジション探索やエントリータイミングを行うために使用するものになるので、リアル取引を行うためのFX口座契約をする必要はありません。

リアルなお金を使ってトレードをするFX口座と【MT5】を連携させたい方は、後に、【MT5】をダウンロードしたFX会社（FX口座）と契約すれば連携することが出来ます。（テキスト後半で、【MT5】を使って取引が出来るFX会社（FX口座）の案内を用意します。）

【MT5】ダウンロードURL

【MT5】ダウンロードの手順紹介



# 第3章 補足知識&メンタル・アドバイス

## iii) トレード口座は自由

この手法では FX 口座の指定はありません。海外国内問わず、好きな FX 口座を使って取引して頂いて大丈夫です。しかし、FX 口座の中には、手法で示す条件的に使い勝手が悪い FX 口座があります。その場合は、この手法の条件に合う FX 口座を用意してください。（後半に、FX 口座をお持ちでない方のためのオススメの FX 口座案内を用意しています。）しかし、この後に説明する分析チャートは MT5 を必ず使ってもらえることになるので、MT5 を使えない国内・海外 FX 会社の口座を使う場合、2つの口座を PC 画面に出しておいた上でトレードをやることとなります。なので、少々、面倒くさいことにはなりますが、慣れれば問題ないので、デモ口座で繰り返し訓練してください。最後に、自己資金を使った FX トレードは、この手法を自分で自信がついてから始めることをオススメします。繰り返しになりますが、FX は簡単ではありません。1度、2度のトレードで勝つことは簡単ですが、FX を投資・投機と考えるならば、継続して勝つことを求められます。従って、FX 口座の有無に関しては、現在お持ちでないのであればすぐに用意する必要はありません。この手法を理解してから用意してください。

### ■設定したい損切り幅の枚数でトレードできない可能性

用意する投資資金と取引口座のルールの関係上、投資資金の対するリスクと損切り幅の関係性で導く枚数（Lot 数）をトレードで設定できない場合があります。なので、用意する投資資金に対して、条件に合った FX 会社・口座を選択することを推奨します。

●投資資金を 600 万円以上で考えている方は、どの FX 会社でも大丈夫です。

●投資資金を 60 万円以上で考えている方は、海外 FX 会社が 1000 通貨から取引の出来る国内 FX 会社を選ぶと条件に合います。

●投資資金を 60 万円以下で考えている方は、海外 FX 会社を選択すると条件に合います。

なぜ、このようなことが起きるのかというと、日本の法律で決まっている【取引通貨条件】・【レバレッジ】が原因で、安全な損切り幅を設定しづらくなっています。基本的に、税金のことも考えれば国内 FX 会社の方が都合良いことが多いですが、用意できる投資資金の関係上、税金関係で条件は悪くなりますが、海外 FX 会社を選択するのも一つの戦略です。

# 第3章 補足知識&メンタル・アドバイス

## iv) リアルトレードまでの道筋

### ■ 実践開始までの3ステップ

#### ○ 第1ステップ：手法の理解度を高める

何はともあれ手法を手にするので、トレードを早くしたいと思うでしょうが、まずは、テキストをしっかりと読み込んで、理解することから始めてください。

#### ○ 第2ステップ：デモ口座での実践練習開始

手法の理解が出来れば、さっそく【デモ口座】で実践練習開始です。デモ口座での架空口座の金額は、自分の始める金額近くでも、MT5を提供するFX会社の指定金額でもどちらでも構いません。まずは、手法を使ってトレードをしてください。

#### ○ 第3ステップ：デモからリアルへ

デモ口座での結果の目安として、デモ資金の**30%増加を数回達成**出来たあたりが、自身のトレード(手法習得)に自信がつく頃だと思います。目安にしてください。

### ■ リアルトレード開始目安

#### ● デモ口座資金が、30%増加した事実を数回達成。

#### « 注意事項 »

デモ口座で出てくる【デモ口座 30%増】はあくまでデモ口座成果実績です。いわゆる目安です。結果はどうあれ自分自身の中で自信がついたらいつでもはじめて貰って構いません。ご自身の判断が一番正しいと思います。ただ、われわれの経験則として、【練習で出来ないことは本番(実践)でも出来ません。】なので、結果を出すことが一つの自信につながると考えます。

# 第3章 補足知識&メンタル・アドバイス

## v) FXトレードとは投資

FXトレードとは、投資です。投資である以上、自分の判断と責任で行うものになります。なので、全責任は自分自身にあることを理解しましょう。例えば、以下に上げた例になります。

- ・チャート分析をすること
- ・エントリーチャンスを見つけること
- ・エントリーチャンスの通貨と判断すること
- ・エントリータイミングを決断すること
- ・エントリーのリスク（Lot 数）を決断すること
- ・損切ラインを設定すること
- ・利確ラインを設定すること
- ・手仕舞いをすること
- ・損切される・すること
- ・利確される・すること

などなど、トレードに関する全てを自分自身の責任で行わなければならないということです。当然、これ以外にもあります。

特に今回のように、投資を自身の判断で行う場合、継続的に成功させ資金を増やし続けるために必要な考え方になります。

その第一の理由は、特に資金が増えているときは問題ないのですが、資金が減り始めた時に冷静な判断でトレードが出来ないと、取り返しの使えない事態（資金が増やした以上に減ってしまうこと。最悪の場合、資金が全部無くなってしまうこと。）に陥ってしまいます。この一番の原因は、冷静で無くなることで、感情を自身で制御が出来なくなり、『自己資金を早く元に戻したい』という感情に流されてしまいます。その結果、トレードルール（手法）を守れなくなり、適当にトレードをしてみたり、早くエントリーしたいので、チャート分析結果をルールに照らし合わせる時に自分の都合のいいように、早くエントリー出来るように、解釈してしまったり、冷静な時にはしないようなことをしてしまいます。その結果、最悪の事態になってしまいます。

なので、自己責任の上で行うトレードを、ギャンブルでなく投資と捉えて、向き合うことが重要です。

# 第3章 補足知識&メンタル・アドバイス

## vi) 投資とは欲との闘い

FXは投資という話を前項で解説しましたが、自分の判断が直結する投資に関しては、【責任】ともう一つ【欲望】を管理しなければなりません。人は、欲深い生き物です。通常、利益があればどこまでも欲しいと願ってしまうものです。しかし、その欲望の感情をコントロールしなければ、ひどい場合、FX口座に入金した資金をゼロしてしまうことがあります。これは、これまで我々が経験した経験則であり、FX投資を経験した方に共通して理解されている事実です。ここで、疑問に思う方はご自身で確認されることも一つだと思います。

では、なぜこのような話をするのかというと、FXトレードをこの手法を使ってトレードをしていくと分かることですが、この手法は、トレンドの押し目を見極めてトレードをしていきますので、7割、8割以上、利益確定した後もそのまま進行方向へ抜け行くことになります。それを何度も経験すると、『利益をもっと大きく取りに行けるのではないか？』という思考が生まれてくると思います。この思考自体は全く問題ありませんし、自然だと思います。理由としては、手法において利益確定ラインの基準にしているポイントは、あくまで、確率的に利益確定をされやすいポイントなので、そのような結果になります。

しかし、単純な利益確定ラインの変更は、勝率の低下を意味します。それが、利益減になるかは別の話になりますが・・・その上、利益確定ラインの最設定には、この手法のテキストで解説している知識とは全く違う知識が必要になりますので、単純に利益確定ラインを伸ばす（大きくする）ことはあまり推奨できるものではありません。

興味のある方は、追加教材『ラインテクニック』を購入して頂いて勉強して頂くのも一つだと思います。

最後に、知識なく利益確定を伸ばすのは、ご自身の判断で行ってもらって大丈夫ですが、それによってのリスク（勝率低下）を理解した上で行ってください。上手く出来れば、2倍3倍の利益を得ることも可能になるはずです。

とはいえ、基本、この手法でも十分な利益を得ることは可能なので、【欲】という感情をコントロールすることが出来れば堅実に資金を増やすことが出来るはずです。